

夫婦で考える、我が家の農業経営

～ 令和5年度 女性農業者スキルアップ研修会 ～

道が実施した調査によると、「女性農業者の経営・社会参画が進まない理由」として「家事・農作業負担」と答える割合が最も高くなっています。

今回、女性農業者の一層の活躍に向けて、家事を含めた労働環境を整えていくためにはどうしたら良いか、夫婦で一緒に考えるための研修会を開催します。

日時

2024年 1月12日(金)

11:00～15:00 予定

参加・託児
無料

会場

千歳市民文化センター 3F 中会議室、2F 調理教室

対象者

道内在住の農家夫婦（20組程度）

※ご夫婦どちらか一方の参加も可能です。

持ち物

エプロン、タオル（第三部で料理教室があります）

主催

北海道農政部

第一部

講話「夫婦で考える女性農業者の役割と分担」

【講師】日本政策金融公庫 人事部長 齋藤 佳子 氏

【講師紹介】

雨竜町出身。農林水産事業部門で札幌支店勤務や北見支店で事業統轄を経験。京都支店長、千葉支店長を経て、現在は公庫企画管理部門の人事部長を務める。各地の支店で勤務する際に、多くの女性農業者と交流。



第二部

実践事例紹介

【講師】株式会社芳蔵園 代表 加納 慶太 氏、智恵 氏

【講師紹介】

千葉県船橋市で梨農園「芳蔵園」を経営し、梨やブドウを販売。園主の慶太氏は大学卒業後、6代目として農園を引き継ぐ。妻の智恵氏とともに農園カフェ、キッチンカー事業を開始し、自園で生産した梨、ブドウ、野菜などを使ったフルーツサンドを販売。



第三部

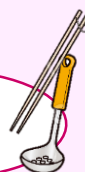
実践教室「夫婦でつくろう！忙しい日の時短料理」

【講師】Vegetaiment 代表 菅野 広恵 氏

【講師紹介】

野菜ソムリエプロの資格を活かし、モデル業に加え、野菜・美容ライターとして活動。2児の母。全国各地の生産者取材し、生産者こだわりの農産物や子供に食べさせたい農産物をセレクトし、ネットで紹介・販売を行っている。大学等での講演経験、メディアへの出演経験も多数。

料理教室
やります！



※プログラム内容、順番は変更となる場合があります。

参加申込

申込〆切：令和5年12月22日（金）

〇下記、いずれかの方法でお申し込みください。

※〆切を延長しました！

【1】インターネット申込

<https://www.harp.lg.jp/3UxYfoiF>



【2】下記の参加申込書をメールまたはFAX

参加申込書		
ふりがな		
お名前（必須）	（年齢： 歳）	（年齢： 歳）
ご住所（必須）	（〒 - ）	
所属（必須） （法人・組織名）		
電話番号（必須）	TEL：	FAX：
E-mail（必須）	※参加に関するご連絡をさせていただく場合がありますので、頻りにチェックするメールアドレスを記載ください。	
経営作物（必須）		
託児の希望	<input type="checkbox"/> 希望する（ 人） ・ <input type="checkbox"/> 希望しない	
女性農業者への 事前アンケート （任意）	今後の参考とさせていただくため、下記アンケートへのご協力をお願いします。	
	①こんな研修があれば参加したい、と思う研修テーマについて教えてください。	
	②当日、講師に質問したい内容があれば記載ください。	

会場アクセス



千歳市民文化センター（千歳市北栄2丁目2番11号）
（☎ 0123-26-1151）

- JR千歳駅から徒歩7分
- JR札幌駅からJR千歳駅まで快速エアポートで29分
- お車で越しの方へ
施設内の駐車台数に限りがあるため、なるべく公共交通機関の利用にご協力ください。

お問い合わせ・申込先

〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目

北海道 農政部 生産振興局 技術普及課

担い手対策係 担当：津川、佐藤

E-mail：nosei.nokai1@pref.hokkaido.lg.jp

TEL：011-204-5385

FAX：011-232-1091

皆様のご参加、
お待ちしております！